

Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2007～2008 年度 RI のテーマ
ROTARY SHARES

会長 下津谷忠男 幹事 田中昌夫



第1886回例会 (2007年8月14日)

休会

第1887回例会 (2007年8月21日)

点鐘

下津谷会長

ロータリーソング それでこそロータリー

会長挨拶

下津谷会長



まず報告ですが、先日の夕涼み会にて集まりました募金 32,645 円を埼玉新聞社を通して

中越沖地震の支援のために提供いたしました。こちらに領収書とお礼の文書がございますのでご報告をいたします。

お盆休みはのんびりした方々、慌ただしく過ごされた方、様々だと思いますが、こここのところアメリカのプライムローンに端を発して世界各国の株価の暴落が話題になっております。私の愛する「吉野家」の株価も下がってしまいました。人生何が起こるかわかりませんが、それもまた楽しみだと思えます。しかし、そんなことも言われてられない、絶対起こって欲しくないのは地震ですね。立ち読みした週刊誌によりますと、東海地震は何時起きてもおかしくない状況にあるようで、気をつけようもありませんがどうかどうか起きませんようにと祈るばかりです。

幹事報告

田中幹事

- ① 青少年交換委員会よりアンケートが来ております。
- ② 新会員集いのご案内がきております。
場所 大宮サンパレス
日時 平成 19 年 10 月 12 日 (金) 17:30
登録料 一人 5,000 円
- ③ 第 6 グループチャリティゴルフ大会のご案内がきております。
日時 平成 19 年 10 月 30 日 (火)
場所 常陽カントリー倶楽部
登録料 各クラブ 50,000 円
一人 5,000 円
- ④ 国際ロータリーより 9 月のロータリーレートは 116 円ですとの連絡がきております。
- ⑤ 幸手ロータリークラブより創立 40 周年記念誌が届いております。

委員会報告

国際奉仕担当

細井会員



青少年交換学生について報告を致します。8月15日に成田に到着するというので、

田中幹事と杉戸中央RCの小柳さん、岩瀬さん、中野幹事さん、通訳として矢島会員の姪御さんや中野幹事さんの娘さんも一緒に成田まで迎え

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480-34-1716 FAX 0480-34-1360

に行って来ました。無事に迎えて杉戸で夕食を食べ、その後第一ホストファミリーを受けました我が家へ行きました。名前はジェイク君といい身長が188センチ位ありますが痩せ型でとても優しい青年です。日本語を勉強してきたとのことで、ほとんど通じます。ちょうどお盆休みだったので地元の盆踊りに連れて行ったり、宮代のお祭りに連れて行ったりして少しずつ生活に慣れてきました。明日杉戸高校に伺う予定ですので、9月に入ったらこちらにも連れてきますので、よろしくお願ひします。

ロータリー財団担当

舟越会員



7月28日にラフレさいたまで行われましたロータリー財団セミナーの報告を致します。まず地区財団テーマとして「世界と地域でよいことをしよう」そして「目指そう増進100%」です。第一部は地区役員の紹介と挨拶で第二部は「財団資金とプログラム」と「国際ロータリーのロータリー財団」というテーマで講演がありました。そして第三部で各委員会の紹介と説明がありました。

① 財団奨学学友委員会は次の3つの部門を担当

- ・ 派遣国際親善奨学生
- ・ 受入国際親善奨学生
- ・ ロータリー財団学友

② 研究グループ交換委員会（GSE）の目的は専門職を有する25歳から40歳までの若い職業人を外国の地区と相互に派遣チームを交換し合い、異文化体験をしながら職業研修を行います。個人の資質を高めると共に相互の国を理解し、更にその経験を分かち合うことが出来ます。ロータリーの世界的な使命がロータリアンに与えられる、財団の重要なプログラムの一つです。

③ 世界フェロシップ委員会については次の説明がありました。

- ・ 第8期（2009～2010年度）世界平和フェロー募集について
 - a. ロータリーセンターについて
 - b. ロータリーセンターの大学名と所在地
 - c. 世界平和フェローとしての資格条件
 - d. 申請書類

・ ロータリー世界平和フェロシッププログラムへのご協力のお願ひ

・ ロータリーセンター：国際基督教大学で学ぶ世界平和フェローのリスト

・ ジェyson・ハトソン君からの地区ロータリアンへのメッセージ

④ 地区補助金委員会からは次の説明がありました。

- ・ 地区補助金について
- ・ 地区補助金授与額とクラブ数
- ・ ロータリー財団地区補助金申請書
- ・ マッチング・グラントについて
- ・ 地区補助金プロジェクト報告

⑤ 財団増進・ポリオ委員会からは次の説明がありました。

- ・ 財団増進の意義について
- ・ 勸奨（寄付の種類と表彰）
- ・ 税制上の優遇措置
- ・ 特定非営利活動法人ロータリー日本財団
- ・ ポリオ・プラス・パートナー
- ・ 具体的勸奨方法

これらの内容に付きまして詳しいことは省略させていただきます。

米山セミナー報告

田中幹事



米山記念奨学部門セミナーが8月4日（土）ラフレさいたまで開催されました。ほとんどがビデオとパワーポイントによる説明でしたので、簡単に報告を致します。

まず目的としては、「将来母国と日本の架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を支援すること」です。特色としては「米山奨学金

には、経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援がある」ということです。そして寄付目標額としては、会員一人2万円以上です。また、卓話訪問については10月の米山月間だけでなく、年間を通して全クラブに卓話訪問活動しますということです。

新世代セミナー報告

田中幹事

新世代部門セミナーが8月11日(土)ラフレさいたままで開催されましたので報告いたします。

「ロータリー100年の大計は新世代から」 「自分が今何をすべきか？」

奉仕と国際理解で、世界中の若者が一堂に会し活躍する機会を与える目的で年間活動をするということです。今までは新世代部門として4委員会(新世代育成、インターアクト、ロータリーアクト、ライラ)で活動してきましたが、今年度からCLPの発足に伴い、次の2委員会での活動になります。

- ① 新世代育成、インターアクトは中学生から高校生を対象に
- ② ローターアクト・ライラは30歳までの大学生、社会人を対象に新世代を育成することを認識して各委員の連携を密にとり対応していく。

新世代育成 インターアクト・ローターアクト・ライラ活動とは

- ◎中学生にはスリーディ活動を高校生にはファイブディ活動を学校に呼びかけながら協力をする。また、各市の教育委員会に呼びかけて中学・高校に職業を通じた出前事業を行いたい。
- ◎インターアクトでは年次大会、合同奉仕「あしなが基金」を今年度は地区大会の当日、南浦和駅で開催。韓国3750地区との友好関係で1月の協議会と派遣のオリエンテーション、友好20周年事業を5月に済州島で開催予定。
- ◎ローターアクトでは30歳までの青年に個人とロータリーを通じて地域社会に親睦と奉仕活動を実践する。インター・ローター双方と

も昨今会員減少が目立ち、提唱クラブ会長と前向きに話し合いたい。

- ◎ライラでは、研修会セミナーを来年の3月に鹿児島県の知覧で開催する予定。我々世代はもとより若い年齢層に戦争の空しさ・悲しさを少しでも伝えて行きたい。

出席報告

仁部会員

出席免除 2名 休会 1名

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
8/21	25	14	11	4	80%

スマイル報告

仁部会員

下津谷会長→残暑厳しき折、暑気あたりにお互い充分注意しましょう。

関口会員→毎日暑い日が続いています。先日、柏崎へ行って来ましたが、地震の跡があちこちにありました。

落合会員→今日はドア当番をしました。お出でになった順にお名前を書いてみました。会員25名中14名出席、今日は町議の事務所開きもあったせいか欠席が多いですね。

細井会員→15日にアメリカ・イリノイ州のアバナよりジェイク・マクギニティー君が来ました。日本語がよく出来ます。

黒岩会員→とにかく暑いですね。省エネには逆風ですが頑張って取り組んでいきたいと思いません。

渡辺良一会員→毎日暑い日が続きますが体調に注意して欠席にならないようにします。

新井会員→暑さに負けずがんばりましょう。

以下同文→篠原会員、仁部会員、中島会員、武井会員、舟越会員、庄司会員、田中幹事

本日投入額	17,000円
累計額	167,000円